

## 8.1 自己検診で見逃すな！！

8月1日、保健相談センターで市主催の乳がん講演会が行われました。がん検診の基礎知識を学んだ後、胸の模型を付けた乳がん患者の会「あけぼの会」のサポートで、自己触診法の説明を受けながら実践。

乳がんは、いろいろながんの中で唯一自分で発見できるもの。乳房に左右の差や、凸凹・ひきつれはないかなどポイントを押さえ、日ごろの状態を知ること、いち早く異常を発見できるとあって、参加者は触診法をマスターしようと熱心に聞き入っていました。



## 8.10 文化伝承に 新たな味方

8月10日、上道町で皇の松まつりがあり、新調された子どもみこしが披露され、町内を練り歩きました。

このみこしは、宝くじの普及広報事業費により、上道地区自治連合会が整備したもの。本物のみこしはこれまでの手づくりや簡易なみこしと違ってやはり華やか。沿道で多くの町民が出迎えると、みこしを担ぐ子どもたちは、肩の痛さも忘れてどこか得意気。この他ののぼり幟や紅白幕なども新調され、上道地区の文化伝承の強い味方として、大いに活用されることでしょう。

## 8.20 ドキドキ！夏休みの初体験

8月20日、境港総合技術高校による出前講座が開催され、夏休み中の小学生8人が参加しました。同高校による講座は3回行われ、最終日のこの日は機械科の先生と生徒が「クランクを用いた動く模型」の制作を指導しました。講座は今年初めて、地域の住民との交流、工具に触れるなどを目的として開講されました。機械を使って木の板に穴を開けたり、ボルトを締めたりと初めての体験ばかり。ちょっと難しかったけど、がんばって完成した模型を自慢げに眺めていました。



## 8.23 超えろっ 世界記録

8月23日、JR境港駅前広場で毎年恒例となった「第11回ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」が開催されました。

鬼太郎にちなんだちゃんちゃんこを羽織って、日本下駄とばし協会公認のゲタを力いっぱい飛ばすこの競技、認知度が高まったためか、1,347人と過去最高の参加者になりました。気軽に参加できる競技ですが、やってみると意外と難しくアッチに飛んだり、コッチに飛んだりと非常に奥が深いです。